

2009 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[岡崎城西高等学校 国際協力部] 担当教諭[武政 晴信]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[高校1～2年 国際協力部員 7名+教員 4名=計 11名]			
実施期間:2009年8月 ～2010年2月			
交流:有 国名[パキスタン] 学校名[Funcor Child Art Center] 担当教諭[Fauzia]			
実施教科・時数	教科	単元名	時数
アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	クラブ活動時間	国際協力部	25～30時間

■作品について教えてください。

題(テーマ)	平和 日本側は「私たちが思い浮かべる平和」を描きました。
絵に込めたメッセージ	交流中にパキスタン国内で学校がテロに襲われました。この時のピースメッセージの返事の中の「数分でもいいから安心できる時間が欲しい」との言葉に、「私たちは数秒すらも死の危険を感じることはないのに」とショックを受けました。 私たちは私たちの思う平和を描き、相手の思う平和とは何か、その違いが何なのかを確かめたいとの思いで描きました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	自己紹介・日本紹介	→英語への拒否反応。	クラブ
情報収集		相手国の調べ学習 ピースメッセージの作成と相手からの返事の読み合わせ ゲストティーチャー(JICAのOB招待)	→図書館やネットでの調べ学習に、図鑑的な内容ばかりで思ったほど知りたい情報が少なく、面白みを感じる事が少なかった。 →日本との平和概念の違いにショックを受ける。 →歴史からくる民族間の文化の違いなど、調べ学習では得られない情報に興奮していた。	クラブ
テーマ検討		メール交換	→英語への拒否が緩和したものの、まだまだ抵抗が残る。相手から反応があるに従い、少しずつ返事を待つ楽しみが増してきた。	クラブ
制作	12月～ 1月 2月	→壁画作成(下書き、著作権調べを含む) →TV会議(事前練習を含む)	→相手がどんな絵を描くかが常に話題にのぼる。学年を超えた仲間内での交流も深まった。	クラブ
鑑賞	2月	→相手からネットで送られてきた写真のみの鑑賞	→絵の制作の速さに驚き。タッチの違いなどにも反応あり。	クラブ

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル	2	4	テーマ決めの話し合いをしている時の様子から。
情報活用能力(収集・発信)	2	4	相手からの反応があった時の、次への発信の意欲を見たとき
人間関係をつくる(交流相手・学級内)	1	4	仲間内での会話が増え、相互理解が深まった。 相手がどんな反応を返してくるかの発言が徐々に増えてきた。
協同作業をする力(役割・段取り)	2	4	調べ学習や、壁画制作の分担決めなどを見ていて。
異文化の理解	1	5	ピースメッセージの返事を読んだ時の反応。 ゲストを招待して学習したときの反応。
自文化の理解・自分を見つめる	2	5	ピースメッセージの返事を読んだ時の反応。
表現力	3	4	自己紹介文の作成時と、壁画制作の絵の追求の様子を見ていて。
学習を追究する意欲	1	4	相手からの返事があった時の、次への発信の意欲を見たとき。
作品を鑑賞する力	2	未	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
国によって平和の概念が大きく違うという理解。 英語学習の必要性の理解。 仲間同士の理解の深まり	計画そのものを生徒たち自身が考えられるようにしたい。 向学心のアップの仕掛け主が、教員でなく、先輩から後輩へとしていけたらと思う。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
未	未

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

4月半ばの新入生募集期間は、学校側で絵を保管させていただき、PRに利用させていただきたいと思います。